

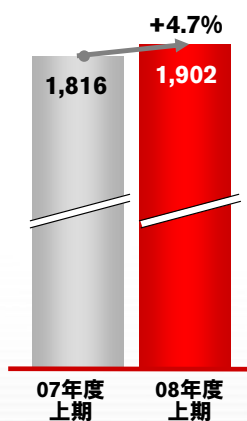
2008年度上期決算報告

2008年10月31日
日産自動車株式会社

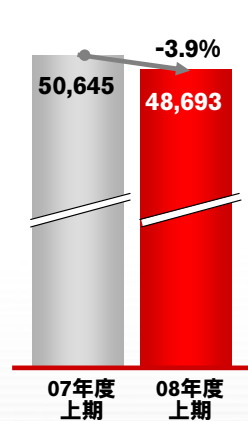
2008年度上期決算報告

主要財務指標

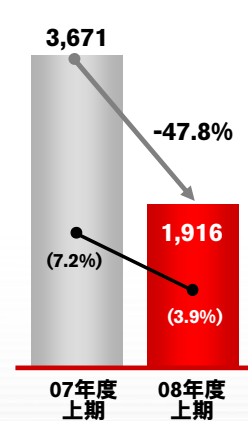
販売実績
(千台)



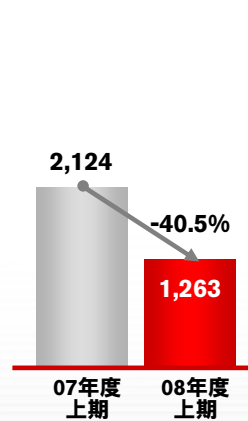
売上高
(億円)



営業利益(率)
(億円、%)



当期純利益
(億円)



08年度 上期 販売実績

08年度 上期 財務実績

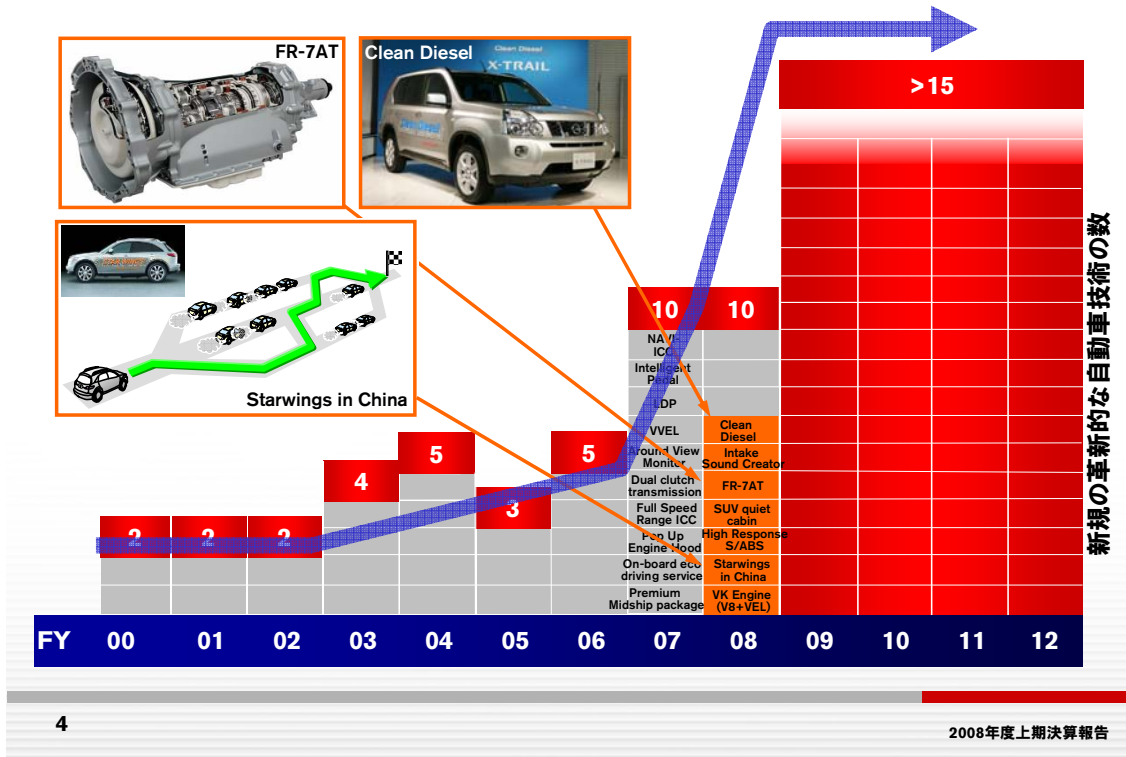
08年度 見通し

対応策

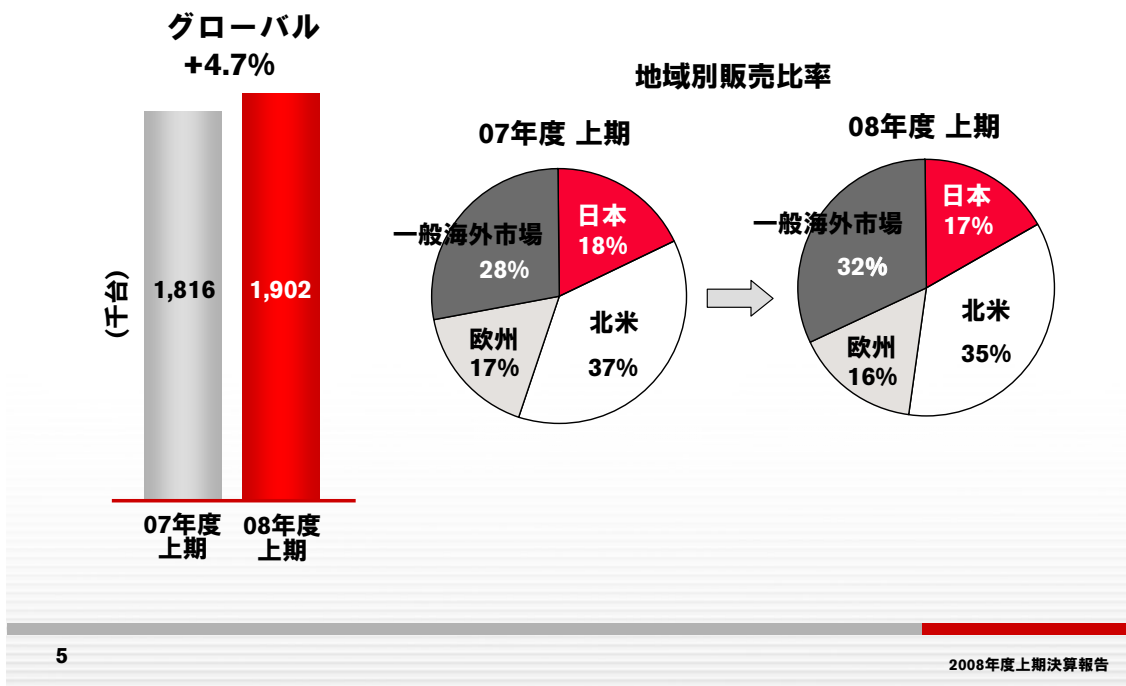
08年度 上期 新車投入



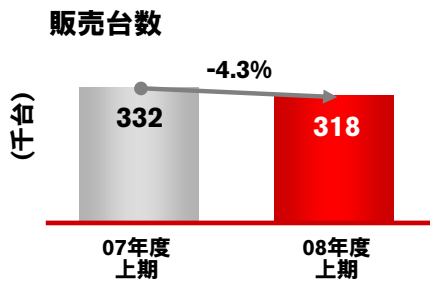
08年度 上期に導入した7つの新技術



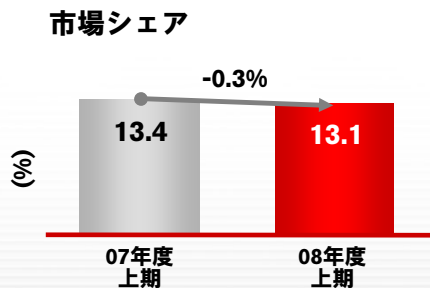
08年度 上期 販売実績 内訳



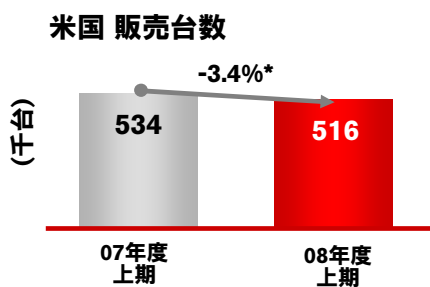
08年度 上期 販売実績：日本



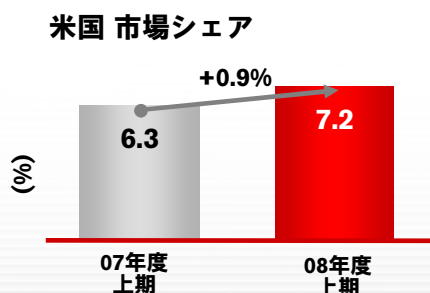
- 全需は9月に1984年以来の低水準を記録し、上期で2.7%減少
- エクストレイル クリーンディーゼルが販売開始1ヵ月で1,000台以上の受注を獲得
- 国内生産は高水準の輸出により25.8% 増加



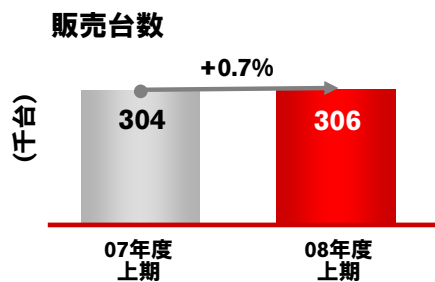
08年度 上期 販売実績：北米



- 米国：全需が15.1%*減少する中、市場シェアは0.9% 増加し7.2%に改善
- 米国：ニッサン系乗用車は0.7%*増加、トラックは8.7%* 減少
- カナダ：販売台数は16.3%増加の48.4千台、市場シェアは0.8%増加の5.1%
- メキシコ：販売台数は4.5%増加の101.7千台、市場シェアは0.9%増加の20.4%

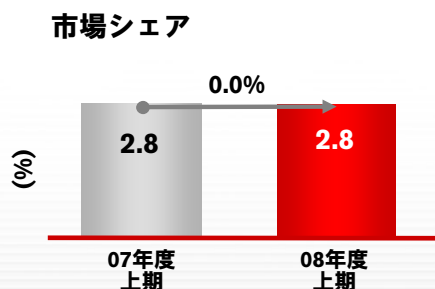


08年度 上期 販売実績：欧州

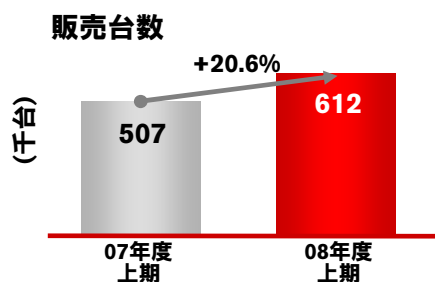


▪ 特にスペイン(-27.2%)と英国(-11.6%)で全需が急速に減少する中、欧州における販売台数は306千台と0.7%増加

▪ ティーダとキャシュカイが主に牽引しロシアでは引き続き好調な販売を維持(28.7%増の85.8千台)

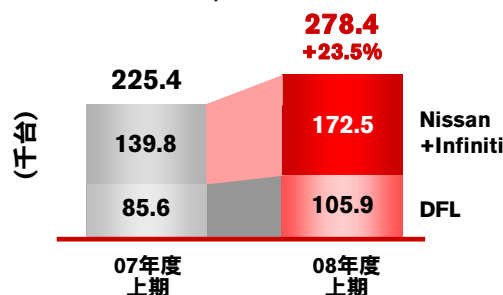


08年度 上期 販売実績：一般海外市場



▪ 中東：日本(ティーダ、アルメーラ、ピックアップ)や米国(アルティマ)からの輸出モデルの好調により、販売台数は50.9%増の129.3千台

内) 中国



▪ 販売台数は23.5%増の278.4千台
 ▪ 6月に投入された新型ティアナは好調に推移



08年度 上期 販売実績

08年度 上期 財務実績

08年度 見通し

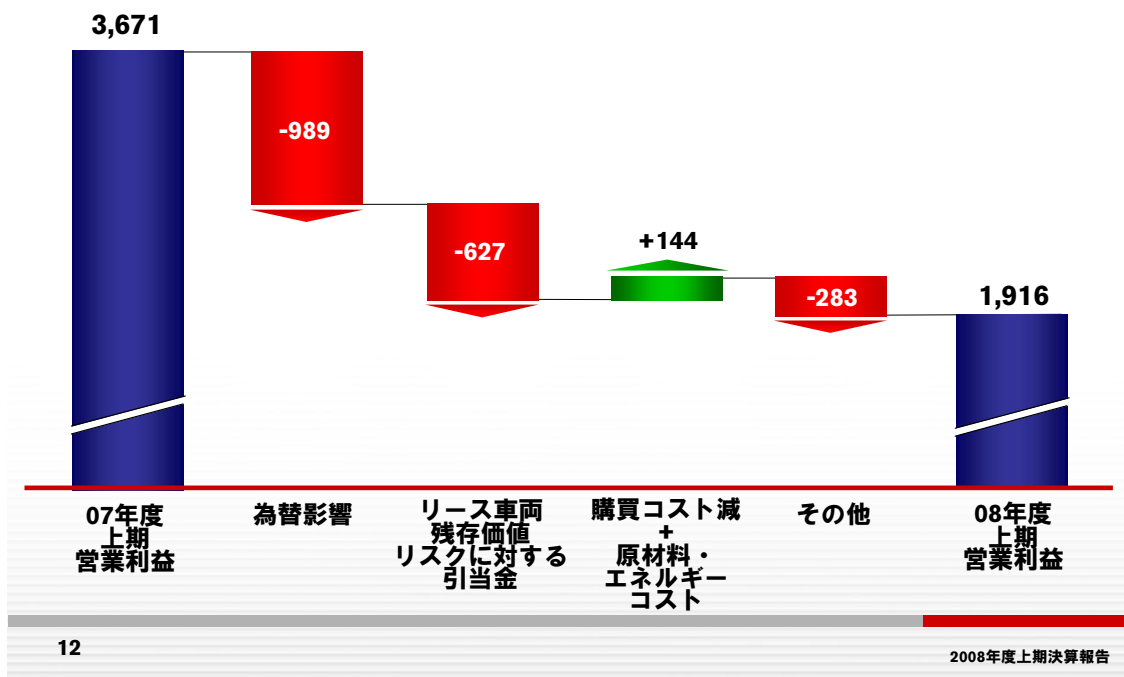
対応策

08年度 上期 財務実績

(億円)	(A) 07年度 上期	(B) 08年度 上期	(B)/(A) 差異
売上高	50,645	48,693	-3.9%
営業利益	3,671	1,916	-47.8%
営業利益率	7.2%	3.9%	-3.3ポイント
当期純利益	2,124	1,263	-40.5%
為替レート	119.4 円/ドル 162.3 円/ユーロ	106.1 円/ドル 162.8 円/ユーロ	

08年度 上期 財務実績 営業利益差異分析

(億円)



08年度 上期 販売実績

08年度 上期 財務実績

08年度 見通し

対応策

08年度業績見通し

➤ 今年度の業績予想は、下記のような激しい環境変化により修正した

- 1) 為替レート
- 2) 全体需要
- 3) 原材料価格
- 4) 金融市場

08年度業績見通し

2008年10月31日修正

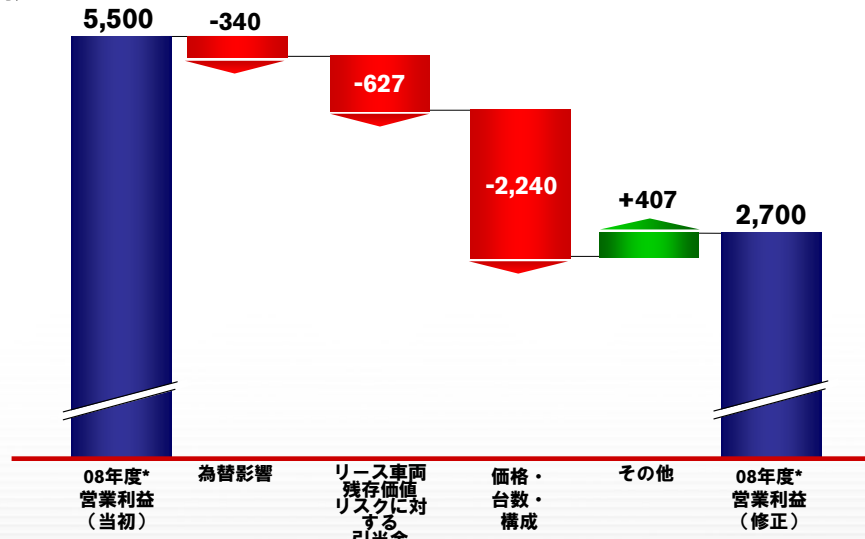
(億円)	(当初) (A) 08年度*	(修正) (B) 08年度*	(B)/(A) 差異
売上高	103,500	96,000	-7.2%
営業利益	5,500	2,700	-50.9%
経常利益	5,450	2,600	-52.3%
当期純利益	3,400	1,600	-52.9%
研究開発費 売上高比	5,000 4.8%	4,600 4.8%	
設備投資 売上高比	4,700 4.5%	4,200 4.4%	
想定 為替レート (円/ドル)	上期 100.0 下期 100.0 通年 100.0	106.1 100.0 103.1	

08年度業績見通し

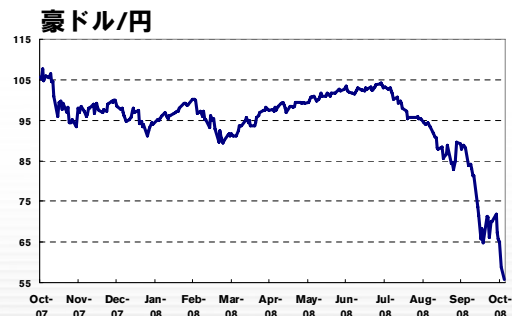
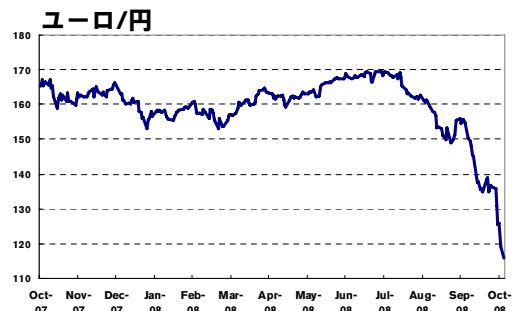
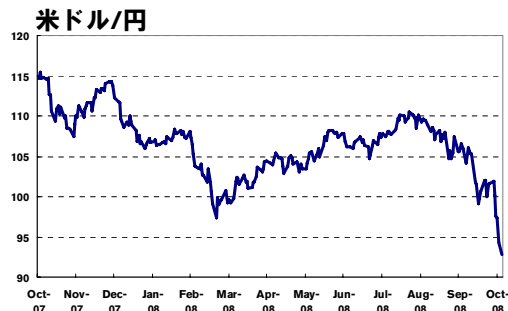
営業利益差異分析

(08年度当初見通し、08年度修正見通し比較)

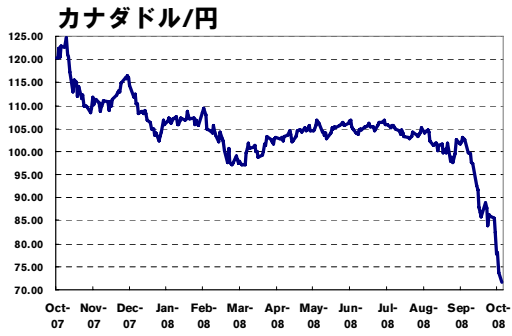
(億円)



為替変動推移



為替変動推移



08年度業績見通し

2008年10月31日修正

(億円)	(当初) (A) 08年度*	(修正) (B) 08年度*	(B)/(A) 差異
売上高	103,500	96,000	-7.2%
営業利益	5,500	2,700	-50.9%
経常利益	5,450	2,600	-52.3%
当期純利益	3,400	1,600	-52.9%
研究開発費 売上高比	5,000 4.8%	4,600 4.8%	
設備投資 売上高比	4,700 4.5%	4,200 4.4%	
想定 為替レート (円/ドル)	上期 100.0 下期 100.0 通年 100.0	106.1 100.0 103.1	

08年度 上期 販売実績

08年度 上期 財務実績

08年度 見通し

対応策

手元資金の確保

コスト管理の徹底

非中核事業への投資の削減や延期

在庫管理の徹底

生産台数及び人員の適正化



NISSAN GT 2012 コミットメント



品質領域でリーダーになること

商品、サービス、ブランド及びマネジメントの質を向上

ゼロ・エミッション車でリーダーになること

2010年度に電気自動車を投入〔米国 及び 日本〕
2012年度にグローバルに量販開始

5年間で売上高を平均5%増大させること

新商品、新技術、市場の拡大、事業の拡大

品質領域でリーダーになること



NISSAN GT 2012

外部の品質調査において順位向上

J.D. パワー 2008 初期品質調査:

- ・インフィニティ ブランド順位で2位を獲得
- ・栃木工場 2008年プラント・アワード賞アジア・太平洋部門で銀賞受賞

米国 コンシューマー・レポート2008年 自動車信頼度調査:

- ・日産 昨年度比6ランクアップの14位を獲得
- ・インフィニティ 昨年度比1ランクアップの6位を獲得

J.D. パワー アジア パシフィック 2008自動車セールス満足度調査 (SSI):

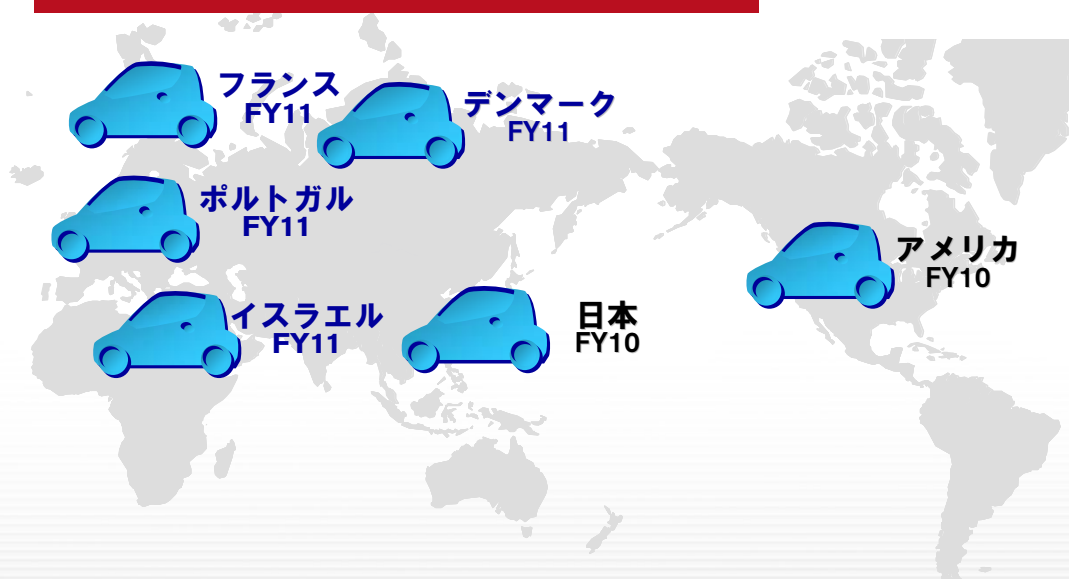
- ・日産 ノンラグジュアリーカテゴリーにおいて1位獲得

ゼロ・エミッション車でリーダーになること



NISSAN GT 2012

FY12までのEVグローバル導入計画



事業と市場の拡大



NISSAN GT 2012

- ✓ 北米・ロシアにおいてLCV事業開始
- ✓ インド ホーバー・オートモーティブ社との業務開始
- ✓ 日産/ルノー インド・チェンナイ及びモロッコ・タンジールに新工場建設
- ✓ 西欧 インフィニティブランド導入
- ✓ 日産ガルフの設立
- ✓ 中国 鄭州日産 新LCV工場建設

08年度 下期 新車投入



NISSAN GT 2012



27 *1 グローバル投入車種：グローバルで最初に投入する新車
*2 地域別投入車種：グローバルでの新車投入後の地域別新車投入

フェアレディZ



08年度 下期導入の新技术



NISSAN GT 2012

スマート・オート・ヘッドライト

独自のセンシング技術で
薄暮時の事故リスクを低減



超低貴金属触媒

約1/2の貴金属使用量で低コスト化と
クリーンな排気を実現